

専門看護師の

思考と実践

監修 井部俊子・大生定義
編者 専門看護師の臨床推論研究会

臨床実践は常に理論よりも複雑で、
理論だけでは把握できない数多くの現実を
突きつけてくる

こうした宿命を専門看護師はどのように
克服しているのか。

24事例が示す価値ある実践報告。

医学書院

専門看護師の思考と実践

井部俊子・大生定義＝監修

専門看護師の臨床推論研究会＝編

本体 3500 円＋税

医学書院 ☎ 03-3817-5657

日本に専門看護師（CNS）が誕生して20年、その優れた実践の報告について、『看護管理』誌に2年にわたって連載された内容に加筆した。「俯瞰的視点」「専門的な臨床判断と実践力の融合」「実践のリフレクシオン」「患者との治療的パートナーシップの形成」「実践の方向性を決めるエビデンスと研究結果を状況に投入」「多様な健康・疾病マネジメント」の6つのフェーズにおけるCNSの24の実践が動画のように記述され、CNSがめぐる思考が背後に浮かび上がる。CNSの高度実践への期待が高まる。

導尿・浣腸・排便ができる

【Web 動画付】

虎の門病院看護教育部＝監修

福家幸子・山岡麗・千崎陽子＝著

本体 2000 円＋税

医学書院 ☎ 03-3817-5657



持続的導尿・一時的導尿の手法、そして浣腸・排便といった清潔操作の手順と注意点を丁寧に解説したテキスト。排尿に関する解剖生理、合併症への対応策、感染症の予防策、排便のしくみから便の性質のアセスメントの知識、便秘への対応と、写真を用いて詳細に、わかりやすく展開する。Webで見られる動画付き。

退院支援ガイドブック

「これまでの暮らし」「そしてこれから」をみすえてかわる

宇都宮宏子＝監修

坂井志麻＝編

本体 2600＋税

学研メディカル秀潤社 ☎ 03-6431-1002



退院支援は「退院させるための調整」ではなく、患者の「どう生きたいか」の思いを具体的に支えることであり、地域での生活に戻すこと。これまでの暮らし」と「これから」の暮らし」を見える化した「東京都退院支援マニュアル 退院支援・退院調整フロー図」に沿って、退院支援をガイドする。退院支援チームみんなで読みたい。

チームの連携力を高める カンファレンスの進め方 第2版

篠田道子＝編

本体 2400 円＋税

日本看護協会出版会 ☎ 03-6685-0340



地域包括ケアが推進されるなか、患者・家族を中心とした多職種が参加するカンファレンスの重要性は増している。本書は、カンファレンスのファシリテーター役を担う看護師向けに、カンファレンスの種類に応じた役割と運営法、連携力を高めるスキルを具体的に紹介する。

家族みんながハッピーになる 高齢者ホームの探し方

山崎宏＝著

本体 1400 円＋税

WAVE 出版 ☎ 03-3261-3713



高齢者向けの事業に長年携わってきた著者が、利用者側と提供者側双方を知る立場で、両者のあいだに横たわる大きな溝を埋めようと、NPO法人「二十四の瞳」を立ち上げた。本書では、電話相談や独自の調査による事例を紹介しながら、高齢者ホーム選定基準25項目と、本質を見抜くための5つの質問を挙げて警鐘を鳴らす。